



笠間市交通安全母の会

さくら

第19号

発行日 令和7年5月28日
発行 笠間市交通安全母の会
発行人 安達 あき子

交通安全は家庭から



令和6年12月 高齢者世帯訪問

笠間市交通安全母の会

会長 安達 あき子

日頃より交通安全活動の各般にわたり温かい御理解と御支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

「さくら十九号」の発行に際しましては、ご協力いただきました皆様に感謝いたします。

私たち母の会は「交通安全は家庭から」を支えに活動しております。

表紙の写真は、市職員、笠間警察署交通課の係長、母の会会員が令和六年歳末交通安全週間に合わせて、笠間市旭町の高齢者世帯を中心に、桃太郎旗を持ち訪問させていただいた時のものです。

令和六年は、笠間警察署管内で四件の死亡事故が発生しました。

私たちは子どもや高齢者を交通事故から守るため、街頭指導や交通安全教育、飲酒運転の根絶、反射材とヘルメット着用の推進など、交通事故防止活動を強力に推進していきたいと考えております。

皆様からより一層の当会活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

交通事故で悲しい思いをする人を少しでも減らせることができればと思っております。

私たちと一緒に交通安全を広めていく活動をしていきませんか。

皆様のご協力をお待ちしております。

TOPICS!

5/2 岩間第三小学校交通安全教室



正しい横断歩道の渡り方を学習しました。

12/2 歳末街頭キャンペーン



ウェルネス高等学校生徒の皆さんと反射材の重要性や飲酒運転の根絶をお願いしました。

1/29 みか保育園交通安全教室



警察官から道路の歩き方や横断の仕方、信号のきまりなどを保護者と一緒に真剣な眼差しで聞いていました。



視
察
研
修

富士山に歓迎されている様な晴天に恵まれた十一月十九日(火)、交通課栗原係長も参加してくださり、交通安全母の会の視察研修会が山梨県立リニア見学センターにて実施されました。
リニアモーターのしくみを勉強したあと、模型に試乗体験をすることが出来ました。
走行試験のリニアモーターカーは写真撮影をすることは無理なので、動画の準備をすすめられた事に納得するスピードでした。
技術の素晴らしさと共に安全な運転が行われることと思います。
午後は湧水池「忍野八海」を見学しました。美しく神秘的な澄み切った水面に清々しい気持ちになりました。
最先端の技術を体験し、自然を満喫した、充実の視察研修でした。

令和6年度 活動報告

- 《4月》

 - ・立哨
 - ・春の交通安全キャンペーン
 - ・交通事故死ゼロを目指す日

《5月》

 - ・学校区委員説明会
 - ・笠間市交通安全母の会総会
 - ・さくら第18号発行

《7月》

 - ・緊急事態キャンペーン
 - ・交通安全子供自転車

茨城県大会

 - ・夏の交通安全キャンペーン

《9月》

 - ・秋の交通安全キャンペーン
 - ・交通事故死ゼロを目指す日
- 《10月》

 - ・ふるさとまつり in かさま

《11月》

 - ・緊急事態キャンペーン
 - ・善行表彰式

《12月》

 - ・歳末交通事故防止
 - ・歳末の交通安全

県民運動

 - ・高齢者世帯訪問

《1月》

 - ・緊急事態キャンペーン
 - ・後継リーダー養成研修会

支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
事業費	1,797,000	1,709,596	△87,404	啓発品・横断旗・会報誌 新入生黄色傘・その他
会議費	30,000	32,200	2,200	総会・役員会・学校区委員会 他
事務費	10,000	5,448	△4,552	振込手数料・はがき代
負担金	100,000	109,410	9,410	県交母連負担金
研修費	250,000	363,950	113,950	バス代 他
雑 費	10,000	0	△10,000	
予備費	3,000	5,000	2,000	香典
合 計	2,200,000	2,225,604	25,604	

令和6年度決算報告

収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
会 費	1,750,000	1,786,300	36,300	17,860戸×100円
助成金	300,000	300,000	0	市補助金(バス補助金)
交付金	50,000	92,540	42,540	県交母連
研修費	60,000	39,000	△21,000	参加者負担金(3,000円×13名)
雑収入	1,752	297	△1,455	預金利子
繰越金	38,248	38,248	0	前年度繰越金
合 計	2,200,000	2,256,385	56,385	

収入合計 2,256,385円 支出合計 2,225,604円 差引残高 30,781円(次年度へ繰越)

交通安全県民運動 年間重点スローガン

気をつけて
ゆっくり歩く おとしより
家族より
大切ですか? その一杯

令和6年中の死者数 94人 (対前年比+1人、全国ワースト第9位)

〈全国との比較〉

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比	順位	都道府県	死者数	前年比
1	東 京	146	+10	6	兵 庫	109	+6
2	愛 知	141	-4	6	神 奈 川	109	-6
3	千 葉	131	+4	8	北 海 道	104	-27
4	大 阪	127	-21	9	茨 城	94	+1
5	埼 玉	113	-9	10	福 岡	91	-12

※ 全国の死者数 2,663人 対前年比-15人 (-0.6%)

★ 人口 10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳 島	4.82
2	愛 媛	4.08
12	茨 城	3.35
全 国 平 均		2.15

※人口 R6/10/1 現在

★ 自動車 1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳 島	0.53
2	愛 媛	0.50
18	茨 城	0.35
全 国 平 均		0.32

※自動車台数 R5/12/31 現在



〈県内の交通死亡事故の主な特徴〉[発生件数 91 件、死者数 94 人]

市 町 村	水戸市・つくば市各 11 人最多・日立市 7 人
地 域	県南 31 人最多・県央 22 人・県西 18 人・県北 14 人・鹿行 7 人・高速道路 2 人
原 因	前方不注意 23 件・運転操作不適 12 件
飲 酒 運 転	発生件数 5 件(前年比 ±0 件) 死者数 5 人(前年比 ±0 人)
事 故 類 型	車両相互 36 人・人対車両 35 人・車両単独 22 人・列車 1 人 小類型では、人対車両一横断中 25 人最多
昼 夜	昼間 46 人(前年比-2 人)・夜間 48 人(前年比+3 人)
時 間 帯	8~10 時・16~18 時・18~20 時各 12 人
死者年齢層	80 歳以上 35 人・70 歳代 17 人 高齢者 54 人 全国ワースト第 7 位 ※「高齢者」は 65 歳以上 児童・生徒の死者数 幼 児 0 人(前年比 ±0)・小学生 1 人(前年比 -1) 中学生 0 人(前年比 ±0)・高校生 1 人(前年比 ±0)
シートベルト	四輪車乗車中の死者 36 人中、14 人がシートベルト非着用

令和6年度 茨城県交通安全ポスター作品コンクール



茨城県立笠間高等学校
1年 橋本 修平



茨城県立友部特別支援学校
高等部1年 S.T

優秀賞
茨城県安全運転管理協会会長賞



茨城県立友部特別支援学校
高等部2年 川又 勇斗

優秀賞
茨城県警察本部長賞

TOPICS!

10/19 ふるさとまつり in かさま



ふるさとまつりでオリジナル反射材を作成するイベントを行いました。沢山の方に参加していただきました。

1/16 緊急事態キャンペーン



運転する際や歩行中は、常に周囲の交通状況などに注意して、交通安全に努めてくださいとお願いをしました。

10/18

キャラバン隊歓迎式



茨城県内を巡回しながら交通安全を呼びかける県交通安全母の会連合会（間中敏子会長）のキャラバン隊が、田谷笠間警察署長、和田交通課長より激励を受けました。

11/30

「秋季善行表彰」を受賞



1月30日明治神宮（東京都）で行われた「令和6年度秋季善行表彰式」で「笠間地区交通安全母の会連絡協議会」が永年にわたる交通安全への活動が評価され表彰を受けました。



今回さくら19号を発行できました事を皆様に感謝しお礼申し上げます。
(編集委員)

編集後記

